

ひまわり



除雪支援
自分たちでは限界があり困っていたところでした



高齢者サロン
生活にはりができ健康になりました



障がい者スポーツ
たくさん笑って気持ちのいい汗を流すことができました



いのちの電話
話を聞いてもらって勇気が出た



私たちも、 に助けられました。



学習支援
算数や国語、社会、理科 など幅広く活用できました



災害ボランティア支援
ボランティアさんの一生懸命な姿に勇気と希望をもらいました



子ども食堂
ひとりで食べるご飯と違う味がする



盲導犬の育成
"2人連れ"で歩くのはとても心強い



高齢者への配食サービス
訪ねてくれるのを待っています



車椅子の移動車両
乗り心地も良く使いやすくなりました



子育て支援
子育てへの気持ち がガラリと変わった、利用してよかった



障がい者の就労支援
自分の仕事に誇りを持ち、自信となり、日々の作業の励みになっています

みなさんの募金が、困っている誰かの「ありがとう」につながっている。
募金が「ありがとう」につながれば、それがまた新しい募金へと連鎖していく。
「募金」が一「ありがとう」になり「次の募金」へとつづく。
赤い羽根共同募金は、小さなことを(たくさん)しています。
そしてその活動は、たくさんの「ありがとう」につながっているのです。

あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金

10月1日から赤い羽根共同募金運動を実施しております。鬼北町内のみなさまから寄せられた募金は、一度、愛媛県共同募金会に集められ約3割が県内の地域福祉の推進や福祉施設の充実、障害者福祉サービス事業所の機器整備、子供たちの遊び場整備やイベント、災害対応など地域社会の中で幅広く使われ有効に役立てられるとともに、残りの約7割程が鬼北町に還元され、独居のご高齢者等に対して民生委員さんご協力のもと年5回の無料配食サービスの実施及び小・中学校の福祉活動への助成、児童の健全育成に関する事業への助成、高齢者の健康づくり活動への助成など町内の福祉活動に活用させていただいております。

歳末たすけあい募金のお知らせ

今年も、11月1日から、鬼北町歳末たすけあい募金運動を実施いたします。この運動は、地域の人々の手で、支援を必要とする方々を支える助けあいの運動で、集められた募金は年末までに町内で支援を必要とされる方々に配分されます。町民のみなさまにおかれましては、社協会費に続き赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金と続けてご協力をお願いしておりますが、主旨をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。



第15回鬼北町社会福祉大会開催のお知らせ

日時：平成30年11月3日(土)13時30分から16時00分

場所：広見体育センター(鬼北町近永800-1 鬼北町役場横)

表彰

ボランティア・家族介護者表彰式
ダイヤモンド婚表彰

〈大会日程〉

13:00~受付

13:30~式典

14:00~活動報告

14:30~講演

活動報告！

「つつじ活動報告」発表：精神保健ボランティアつつじ

講演「病まないカラダをつくる腸健康法」

講師 藤田 紘一郎 氏

東京医科歯科大学名誉教授 医学博士



カイチュウ博士！

藤田 紘一郎 氏

東京医科歯科大学名誉教授 医学博士

1939年旧満州生まれ。東京歯科大学医学部卒業
東京大学大学院修了。現在、東京医科歯科大学名誉教授。
専門は寄生虫学、免疫学。

「笑うカイチュウ」で1995年講談社出版文化賞・科学出版賞を受賞。

主な著書は、「空飛ぶ寄生虫」「清潔は病気だ」「こころの免疫学」
「体をつくる水、壊す水」「病気を防ぐ『腸』の時間割」など多数。

第66回愛媛県社会福祉大会

10月4日に第66回愛媛県社会福祉大会が開催されました。鬼北町からも民生児童委員を始め老人クラブ・身体障害者福祉協議会から23名が参加をいたしました。

表彰では、永年民生児童委員として活動をされた7名の方が愛媛県民生児童委員会会長表彰を受賞されました。

また、西条市出身のテノール歌手 秋川雅史氏による「夢の人生」と題した記念講演が行われ有意義な時間を過ごしました。

〈愛媛県民生児童委員協議会会長表彰受賞者〉

山本庸祐さん・佐久間優さん・川添長期さん

城平美和子さん・藤田光子さん・清水志保子さん・高田敏子さん



平成30年度社協会費にご協力ありがとうございました。

例年8月にお願いをしております鬼北町社会福祉協議会の会員会費につきましては、多くの町民のみなさまのご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。特に、会費の取りまとめを行っていただきました区長・組長様には大変お手数をおかけいたしました。

社会福祉協議会の会員会費は、地域住民を主体とした民間の福祉団体である社会福祉協議会の自己財源として大変重要な収入であり、社会福祉協議会が実施する様々な福祉事業の推進・継続に欠かすことができません。今後も町民のみなさまのご協力をお願いいたします。

なお、会員会費は年度末まで受け付けておりますので、上記の主旨をご理解いただきまして、より多くのご協力をいただき、全戸会員が達成できますよう重ねてお願い申し上げます。

平成30年度鬼北町社会福祉協議会会員会費募集実績(10月2日現在)

	加入個数 (戸)	会費受領額 (円)	加入率 (%)
近永地区	909	363,600	79.11
好藤地区	390	156,000	81.42
愛治地区	288	115,200	98.63
三島地区	422	168,800	90.75
泉地区	440	176,000	87.82
日吉地区	439	175,600	81.75
合計	2,888	1,155,200	84.37

デイサービス慰問のお礼

9月20日 岡原 恵子様

鬼北町社会福祉協議会のデイサービスセンターに慰問に来ていただきありがとうございました。みなさん楽しみにしておりますので、今後もよろしく願いいたします。



敬老の日のお祝い

デイサービスセンターひまわりでは、敬老の日に職員が腕をふるって利用者さんに
お祝いの食事をつくり皆さんに喜んでいただきました。



愛治小学校で福祉学習を実施しました。

9月18日 愛治小学校3・4年生を対象に福祉教育の一環として高齢者疑似体験セット・車椅子などを使って福祉学習を実施いたしました。
車椅子や歩行介助時の声掛けの大切さを実感し、疑似体験セットを使っての体験など真剣に取り組んでいました。



ひとりで悩まずご相談ください

働きたくても働けない・・・
周囲に頼る人がいない・・・
お金や健康のことが心配・・・

相談無料
秘密厳守



鬼北町社会福祉協議会では、生活全般の問題でお困りの方に対して、相談窓口となる『くらしの相談支援室』を開設しています。

生活保護を受給していない方で、経済的な問題を抱えているかた、引きこもり、就労を希望するが困難なかたなどが対象です。相談内容は秘密厳守いたします。

まずはお困りごとをご相談ください。

社協が窓口となり、様々な支援機関と連携しながら、一緒に考え、解決へのお手伝いをします。

ご家族など、周りからのご相談もお受けします。

○ 相談受付 8:30～17:15 (月～金)

心配ごと相談

鬼北町社会福祉協議会では、心配ごと相談を毎月実施しております。地域や家庭、暮らしの困りごとなど、民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員が対応いたします。相談は無料、相談内容は秘密厳守されます。

○ 広見地区：鬼北町総合福祉センターひまわり

開設時間：10:00～15:00

開設日：11月20日・12月20日・1月18日・2月20日・3月20日

○ 日吉地区：日吉保健センター

開設時間：9:00～12:00 (民生委員)

10:00～15:00 (人権擁護委員・行政相談委員)

10:00～12:00 (司法書士：偶数月のみ対応)

開設日：11月20日・12月20日・1月18日・2月20日・3月20日

発行：愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永782番地 鬼北町総合福祉センター内
社会福祉法人鬼北町社会福祉協議会 事務局 電話45-3709